

## (仮称) 介護職に対する緩和ケアマニュアルの検討状況について

### 1 マニュアル素案構成メンバー

大岩委員、栗原委員、眞鍋委員、野口委員、坂下委員、権平委員、山口委員

### 2 構成メンバーからの意見

#### ①現在のがん終末期介護についての問題点

- ・家族への対応:終末期であることが理解できない、あるいは認めたくない家族への対応に苦慮する場面がある。(点滴などの医療行為の希望、家族の感情への対応)  
(山口委員)
- ・食事介助:「食事摂取量が少ないのはきちんと食事介助していないのではないかと思われてしまう」と感じている。(山口委員)
- ・自身のケア:ケアしている人自身がつらくなってしまう。(山口委員)
- ・医療的な問題との関わりを解決すると同時に、テーマを広げすぎないようにする。  
(大岩委員)

#### ②どのような趣旨のマニュアルを作りたいのか

- ・介護ケアマニュアルとしての冊子を作るだけでなく、内容を伝えていけるような場もあるといいののではないかと感じる。(山口委員)
- ・地域リソース情報を加え、困ったときに相談できるようなネットワークが作れるとよい。(山口委員)
- ・マニュアルを作りっぱなしにしない。(大岩委員)

#### ③その他

- ・今回の推進部会とは別に時間を作って議論を進めたい(大岩委員)